

住 民 各 位

岬まちなか歴史探索

(淡輪編)



午前中は海岸線を歩いて大阪湾にまつわるおかし話
西陵古墳の中に入って、古代「たんのわ」のお話
昼食は西陵古墳から大阪湾を眺めて…
午後から船守神社や歴史漂う淡輪の町並みを探索
～ ご家族・お友達同士の学習機会として是非参加ください ～

- 【日 時】 平成26年5月5日(祝) 午前10時 岬公園駅(公園側)集合 ※雨天中止
【行 程】 岬公園駅～淡輪海岸線～西陵古墳～船守神社他淡輪町並み～淡輪駅解散(2時頃予定)
【持 ち 物】 お弁当・水筒 参加費100円(保険代・当日徴収)
【定 員】 30名 【対 象 者】 岬町及び近隣市町村の方
【申 込 み】 5/1(木)までに電話またはFAXにてお申込みください

岬町教育委員会生涯学習課 歴史文化係 担当 小川(月曜日は休館となります)

【TEL】492-2715 【FAX】492-5814

- FAXでお申込みの方は、氏名・住所・連絡先・生年月日をお書きください。
- 雨天中止の連絡は、申込者に直接連絡いたします。(当日午前8時30分頃)

古代たんのわ

淡輪には西陵と宇度墓の2つの巨大古墳(前方後円墳)が存在します。

全国的に見ても200mを超す前方後円墳は、そうあるものではありません。

世界遺産登録を進めている百舌鳥古墳群でさえも、大山古墳(仁徳天皇陵486m)(全国1位)を含めて200m超は4つ、古市古墳群でも誉田御廟山古墳(応神天皇陵425m)(第2位)を含めて5つしかありません。

200mを超す古墳というのは、それくらい珍しいのです。

淡輪には、それが2つもあります。

古代の淡輪とはどんなところだったのでしょうか？

主 催 岬町教育委員会 生涯学習課 歴史文化係・岬の歴史館